

SAKURA JAPAN MUSIC COMPETITION2020 ヴァイオリン・ヴィオラ部門

新型コロナウイルス感染症に対する取組みについて

(5月19日更新)

新型コロナウイルス感染蔓延に伴い、SAKURA JAPAN MUSIC COMPETITION 2020 ヴァイオリン・ヴィオラ部門開催にあたり、事務局では皆さまの安全と感染拡大防止を第一義に考え、以下の変更と取組みを行います。

【変更】

予選を動画審査のみとし、本選は動画またはホール審査の何れかを選択していただくことといたします。

【取組み】

- ①一般観覧は取りやめとし関係者のみによるに審査とします(お付き添いの方は少人数にさせていただきます)。
- ②換気や消毒時間を設けるため休憩時間を多く取らせて頂きます。
- ③審査演奏時のマスク着用を許可します。
- ④控室の換気・消毒を行います。
- ⑤手洗い・咳エチケット励行をお願いすると共に、伴奏者の方には演奏直後に消毒綿をお渡しします。
- ⑥審査員並びにスタッフのマスクや手袋着用をご了承ください。

刻一刻と事態が変わる中、本選はホールで演奏していただけるよう正確な情報収集に努め冷静な判断を行う所存ではございますが、緊急事態宣言解除が行われないなど、国家または都道府県によるイベント自粛要請が継続し感染の危険な状況が続いている場合やホール側がコロナ禍による休館措置を取った際などは、本選も動画審査のみとなる場合がございますのでご了承ください。

以上、皆さまご理解のほど宜しくお願い申し上げます。

SAKURA JAPAN MUSIC COMPETITION2020
開催事務局 さくら Music office